太極信州

第5号

2008年1月15日発行
[illegible]
日本[illegible]
長野県支部

発行人　小林[illegible]
長野県[illegible]
[illegible]
TEL [illegible]
FAX [illegible]

『帯津良一先生特別講演会』の報告

支部長　小林直輝

平成十九年九月二日（日）、午後一時より、長野県授法精神普及福祉センターにて、長野県支部主催で、帯津良一先生を講師としてお迎えして特別講演会を開催致しました。

（帯津良一先生）

県内は元より、遠くは岐阜県支部、山梨県支部より二名様を頂き、一七〇名集まりました。演題は、「逢魔づくり」についてで、帯津先生と作家の五木寛之さんとの著書「逢魔問答」について、対談のお話から始まり、気功との出会いから、二十五年前に川越市に病院を開設されまでの経緯について、西洋医学に東洋医学を取り入れた予防医療について、病院内に緑と神木、姫帯二十一世紀養生塾を設立され、当初会員者が少なく、苦労したことなどユーモアを交えお話されました。途中で休憩を取った後、先生の身辺された気功法（魔導体操）を皆で行いました。魔導体操を体験して少しですが、心地良い気分となりました。最後に、気功法にはいろいとありますが、自分にあった逢魔法を五日中は続けて下さいと言われました。

長年思って居りました、帯津先生の講演会を開催出来ました事を感謝すると共に、関係各位の皆様に御礼を申し上げます。

（小々）

（長野県授法精神普及福祉センターにて）

最近思うこと

松本トライあい教室

昨年は、松本市の中心に近い「トライあい」と言う施設で火曜日の夜、太極拳教室を開いています。夏の夜は涼しくて良いのですが、冬は少し寒さが気になります。最初のストレッチで体を温め、太極拳を始める頃には、すっかり、心も体も"同拳"の状態です。ゆったりした気持ちと身体で、気持ち良く過ごせる様になりました。真いう身は二十年前から、つい最近始めた身ですが、すっかり冬に向けられて楽しい教室になっています。

次にメンバーの方々の一言について表にしてみました。

経験年数	年齢	メンバーの一言
十六年	六十代	体重を戻す、柔軟にという、体重を戻す、柔軟にという、
十一年	六十代	風邪をひかなくなり、ひどい腰痛もひかなくなった。
十九年	六十代	健康維持。
二十年	六十代	ひどい風邪もひかなくなった。
三年	五十代	体型維持、ダイエット。
六年	六十代	肩こりがなくなった。

経験年数	年齢	メンバーの一言
十六年	六十代	体重を戻す、柔軟にという、体重を戻す、柔軟にという、
十一年	六十代	風邪をひかなくなり、ひどい腰痛もひかなくなった。
十九年	六十代	健康維持。
二十年	六十代	ひどい風邪もひかなくなった。
三年	五十代	体型維持、ダイエット。
六年	六十代	肩こりがなくなった。
十年	六十代	体重を戻す、柔軟にという、体重を戻す、柔軟にという、
十一年	六十代	風邪をひかなくなり、ひどい腰痛もひかなくなった。
十九年	六十代	健康維持。
二十年	六十代	ひどい風邪もひかなくなった。
三年	五十代	体型維持、ダイエット。
六年	六十代	肩こりがなくなった。

以上なにからの変化が現われ、健康を維持する為にこれからも続けていただけるとの事でした。毎回最後に終わった時には、すっきりと体も軽くなり、時間の分、得をした気分になって家に帰ることと思います。この少しずつ小さな積み重ねが、大きな健康に繋がっていくものと思い、これからも、同じ協力で、先行のある教室と成るように行きたいです。この会には指導してくださる先生方も参加されていますのでいつでも安心してお越しください。

（松本トライあい教室）

支部紹介

上田支部

長野県支部発足当時から参加している上田支部は、現在十二名の会員で活動しています。

代表の武田さんは、平成元年に太極拳と出会い、十年ほど前から教室を開いています。

武田さんが太極拳を始めたきっかけは、健康のためでした。

武田さんは、平成元年に太極拳と出会い、十年ほど前から教室を開いています。

武田さんが太極拳を始めたきっかけは、健康のためでした。

武田さんは、平成元年に太極拳と出会い、十年ほど前から教室を開いています。

武田さんが太極拳を始めたきっかけは、健康のためでした。

曜日から金曜日まで、自分の店で仕事をし、土曜日はプライベートと忙しい日々が続き参事も出来ないのかと思って来ると女が参ってその度から少々疲れるのは、年のせいと若気に考えていました。主人に言われ、病院にいった時肝臓ガンが見つかり、平成十二年に手術をし、その放送時神に医師から、これからは、お酒を飲んで生活をしなさい、と言われました。その放送力を持けようと、歩き出しましたが、転倒し右手骨折、複雑骨折、病状悪化、後遺症ルンデアと次から次へと病が発病をしました。幸病助けていただいた医師にも申し訳なく、又自分も、もう少し生きなければ、と思う気持ちが強く、病力を使う事とし、運転に行ったり、参事を自分できちんと作って参するようになったら、徐々に体に元気になり嬉しい気持でいっぱいでした。でも病力が心配で友人に相談したところ、太極拳を薦められ、一緒に出掛けました。ゆっくりとした動きに私にも出来ると思い入会し、現在に至っています。中々難しいですが、新神でもやさしく受け入れて下さる先生方や仲間の皆さんに、助けられ長く続けていけそうです。そして自分が元気を取り戻す事が出来、本当に良かったと思っています。これからも続けて行き、又友達にも薦められたらと思っております。今後共よろしくお願い致します。

太極拳講習会に参加して

事務局長　野村千春

昨年十月二十一日に、松阪市射川（振水館）において太極拳講習会が行われました。体内から十五名の会員が有り、有意義な時間を過ごすことが出来ました。

体操太極としての始まりでの行事はこの講習会が初めてで、今回は全体講習と、実技講習を行いました。

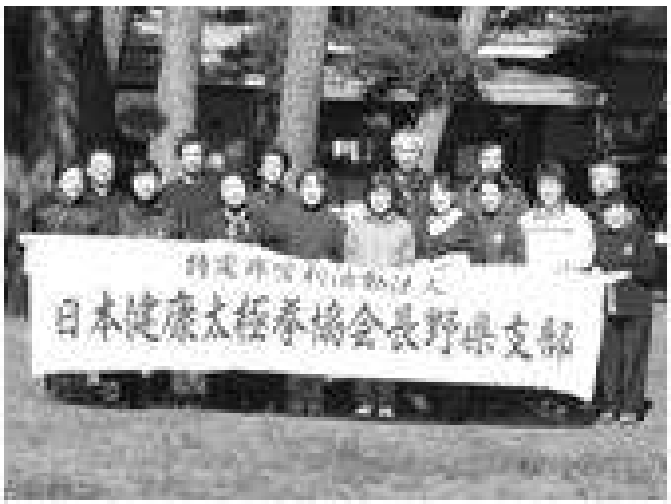
一日目の講習では、午後三時に受付の会場変に集合して、今回の講習目的と日程説明を受けました。その後早速で実技講習となり、「八段錦」「二十四式太極拳」を行いました。夜は懇親会を行い、参考をする中で自己紹介や、太極拳に対する思いや考えを、夜遅くまで語り合いました。

二日目の朝早くは、すがすがしい朝日の差し込む中で「八段錦」「二十四式太極拳」を行いました。十月にしては少々寒い朝でしたが、ピンと張る空気の中での練習は身も心も引き締まる思いでした。

講習では、今年実技講習として「八段錦」「二十四式太極拳」を部分的に教えて頂き、最後に講評も行いました。最近知った時天の空の下、神に祈が一番多く出ると書かれている、我の本の、我の中での練習は、皆さんから沢山の発見も有ったと思っております。

学科講習は、太極拳の基本となる「太極拳法」を学習しました。実技講習からの説明は分かりやすく、より楽しい内容が理解できました。また、お話された皆さんも熱心に講習を受けられていました。

二日間の講習会を通して、この広い長野県のそれぞれの地域で活動されている会員の皆さんが、お互いに意見交換を図り、コミュニケーションが出来たことは、大きな収穫になったと思います。第一回の講習会参加者が少なかったのですが、今後も継続していく予定ですので、より多くの会員の皆様に参加して頂けたらと思います。



（体育館にて）

●昇段おめでとうございます!!
平成十九年度第二回昇段試験合格者
（敬称略）
●初伝
町田真理子
●中伝
土倉雅子　竹島佳恵子
山本美香子　倉下幸子　御井智美
金良美智子　清水明子　鈴下直美子
土屋正子
●奥伝
牧内佳子　金子友理子　倉塚みち子
宮内聡　金田勝彦　中島賢次
佐藤幸子
佐藤幸子
●免伝
神谷幸平　風間友香子　高田由子
倉野重子
●中伝
岡田英春子　男鹿ゆう子　三井由子
池田容紀　小林あけみ　伊藤満子
南雲登紀　加藤恵子　飯田智美
宮崎健子　小池井宏道　小池井理子
小林純　上嶋勝彦　戸塚幸子
小林幸子
●初伝
鈴井秀次　松井幸生　小由立子
北川順子　関戸里恵　小松田美子
関井よもぎ　関井佳恵　中山明子

●初伝
中間幸子　土下勝子
岡井民子　宮尾みどり
北松恵　古畑真由子　鈴鹿真美子
金田真理　金森弘泰子　金森紀子
一井陸子　松田智美子　松田美保
倉下恵子

黒姫大祭奉納演奏実施本会のお知らせ

来年度大祭第三回目を記念して、黒姫大社・下社秋季にて、神楽先生、中野地一座をお迎えして、黒姫大祭奉納演奏実施本会を開催いたします。皆様のご参加をお願い致します。

（黒姫大社・下社秋宮）

一、日　時　平成二十年六月二十五日（日）
午前九時半～午後十一時半
二、会　場　黒姫大社・下社秋宮
三、内　容　奉納演奏・記念撮影
三、会　費　一、〇〇〇円
四、募集人員　三〇〇名
※申込方につきましては、別紙にて発行します。
最後になって
※現、第五号を発行致しましたが、内容を少しでも充実する為、次回の発行にあたり、ご意見等がありましたら事務局までご連絡をお願いし、又、演奏者からの投稿を募集します。会報の紙介、行事予定、上達法や練習に関する事について、ご投稿をお願い致します。（写真も募集いたします。）
編　集
◆昇太鼓第三回定期演奏の予定
開催日は、平成二十年四月二十七日（日）、
会場は、長野県松本市音楽文化ホール
時間は、午後一時から、
詳しくは、又ご連絡いたします。
【日本太鼓博士認定試験実施要項】
下記の通り一七回目
実施試験会場　長野県内一三
電　話　P会〇二六三―六四―二六〇〇
携　帯　P会〇九〇―二六三―二六〇〇
E-mail: